

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名（きもの屋そねはら）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）【R5.11.30変更】

項目番号	カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) （【非該当】を選択した場合こちらには理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																	
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																								
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本 (必須)			・代表者が率先して基本的人権の尊重を事業の基本方針として掲げている。すべてのスタッフおよびお客様に対して公平かつ個性を尊重した対応を行うよう意識を共有しており、差別的な言動や扱いが発生しないよう確認している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本 (必須)			・ハラスメント防止基本方針を策定・明文化しハラスメントを許容しない方針を社員と共有している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8									16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本 (必須)			・代表者と従業員が日々密にコミュニケーションを取り、業務量や体調を直接把握することで無理のない勤務スケジュールを組んでいる								8.5 8.8										
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本 (必須)			・現在、当社に外国人労働者は在籍していないが、事業活動の基本方針として国籍や人種による差別の禁止を掲げている。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3								
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			・店舗およびバックヤードにおいて、着物や反物など重量物の運搬・上げ下ろし作業時の身体的負荷(腰痛等)の軽減や、段ボール・小物の整理整頓による転倒事故の防止に日々取り組んでいる。			3					8										
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本 (必須)			・日常的に声掛けを行い、業務上の悩みや不安をいつでも気軽に相談できる風通しの良い職場環境を構築している。必要に応じて業務量の調整や休養を促すことで、メンタルヘルスの不調を未然に防ぐ体制をとっている。			3															
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			・きもの事業の特性を活かし、女性やシニア層等、多様な人材が年齢や性別に関わらず、長く能力を発揮できる柔軟な環境づくりに取り組んでいる。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3								
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本 (必須)			・日々のOJTに加え、着付け技能や岡谷シルクの歴史を学ぶ外部講習への参加を支援。専門知識と地域文化の承継を担う人材の育成に取り組んでいる。				4	5.5			8	9									
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本 (必須)			・少人数体制においても雇用形態による不合理な待遇差を設けず、業務内容や着付け等の専門技能、経験に基づき、公平かつ適正な評価と賃金設定を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3								
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・定期健診の受診を推奨し、着付けや運搬時の身体的負荷に配慮。日々の対話を通じたきめ細やかな体調管理により、心身の健康維持と働きがい向上に取り組んでいる。			3					8										
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本 (必須)			・梱包材等の確実な分別・リサイクルによる適正処理を徹底。また、レンタル事業の推進や端切れ等のリメイク提案を通じ、廃棄物排出量そのものの削減に取り組んでいる。											11.6 12		14.1					
12		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本 (必須)			・毎月の電気使用量や車両のガソリン消費量を請求・明細書等で定期的に確認し、事業活動に伴うエネルギー消費の実態と環境負荷の把握に努めている。							7.3					13						
13		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本 (必須)			・店舗照明のLED化や高効率空調への更新を計画・推進中。併せて地産地消の「岡谷シルク」活用による輸送CO2削減など、事業を通じた継続的な温暖化対策に取り組む。								7.2 7.3				12.4	13.3					
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本 (必須)			・弊社では有害化学物質を使用していない			3.9			6.3					11.6 12.4							

項目番号	カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) （【非該当】を選択した場合こちらには理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																							
15	環境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本 (必須)			・土に還る天然繊維(絹)の普及・推奨により、自然環境を守り、生態系への負荷軽減に配慮した事業活動を行っている。						6.6									15		
16		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本 (必須)			・振袖・袴のレンタル事業を通じリユースの推進や、古い着物の小物へのリメイク等によるリサイクルを実践し、衣料廃棄の削減(リデュース)に取り組んでいる。												13		14.1			
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ (任意)									6.4 6.6											
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ (任意)						3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ (任意)															12.6					
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ (任意)										7.2						13				
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ (任意)															12.2	13	14	15		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本 (必須)			・公正な取引と法令順守を基本方針に掲げ、代表者が率先して遵守。日々の業務や対話を通じて贈収賄や不正な利益供与の禁止を共有し、誠実な店舗運営を徹底している。																16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本 (必須)			・他店の誹謗中傷や不当表示などの不正競争を禁じ、誠実な取引を行う方針を掲げている。代表者が率先し、店舗全体で法令順守の意識を共有している。																16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本 (必須)			・商品の仕入や広告宣伝において、他者の商標・著作権の侵害防止を徹底している。また「岡谷シルク『滞』」等、自社の独自ブランドの価値や権利の保護にも努めている。								8.2 8.3	9								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本 (必須)			・顧客の大切な個人情報(寸法や記念日等)は、PCのセキュリティ対策により厳重に管理。漏洩や目的外利用を防ぐルールを店舗全体で共有している。																16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ (任意)																				16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ (任意)								5			8		10		12	13	14	15	16	17
28		【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5～追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ■パートナーシップ構築宣言サイト： https://www.biz-partnership.jp/	基本 (必須)		【予定】	・「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表し、地元養蚕農家や製糸所等の取引先との適正取引を徹底。岡谷シルク「滞」を通じたサプライチェーン全体の共存共栄に取り組む。			3					8	9	10							17

項目 番号		チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載） （【非該当】を選択した場合こちらには理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																							
29	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本 （必須）			・着物の仕立て・修繕時の検針による危険物混入の防止や、レンタル品の入念な事前検品、身体に負担をかけない安全な着付けにより、製品・サービスの安全性を確保している。			3.9									12.4					
30		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本 （必須）			・「岡谷シルク」等の確かな仕入れに加え、着用後の適切なメンテナンスやレンタル品の入念な検品を徹底し、常に高品質な着物とサービスを提供する体制を整えている。								9									
31		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ （任意）									6					12	13	14	15			
32		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ （任意）				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
33	社会貢献・地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本 （必須）			・成人式等の繁忙期には近隣への交通・駐車配慮を徹底。併せて「岡谷シルク」の普及を通じ、地域の伝統産業や経済にポジティブな影響をもたらす事業活動を行っている。				4				9		11	12		14	15		17	
34		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ （任意）							4						11				14	15		17
35		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ （任意）											8	9		11	12	13				
36	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有している	基本 （必須）			・代表者が「岡谷シルク」の普及や伝統継承等の経営理念を率先して示し、少人数を活かした日々の密な対話を通じて、店舗全体で目標と方向性を共有している。								8	9								17
37		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本 （必須）			・消費者保護等の関連法令の遵守を基本方針とし、代表者が率先して実践。少人数を活かした日々の対話と業務確認により、強引な販売等を行わない誠実な運営を徹底している。																16	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本 （必須）			・従業員2名の少人数体制のため専門部署は設けていないが、代表者がSDGs推進の責任者を兼任し、事業が社会や環境に及ぼす影響を直接把握・対応する体制を整えている。																16	
39		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本 （必須）			・日々の接客を通じたお客様の要望把握に加え、地元養蚕農家や製糸所、博物館等と密に対話。「岡谷シルク」の普及や伝統継承という地域社会の期待に応える事業を展開している。																16	17
40		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ （任意）																				16
41		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ （任意）																				16
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ （任意）												9		11		13 13.1				16
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ （任意）											8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
 - ※1…組織の社会的責任に関する国際規格
 - ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定